

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	終末期のあり方について学び、看取りへの理解を深め、取り組んでいく。	看取り支援が受け入れ可能な体制づくり。すべての職員が安心して対応できるような知識を持つ。	家族が安心して看取りを受けていただけるよう、職員、関係者と共にチームで支援に取り組んでいく。	3ヶ月
2	35	災害発生時の利用者安全確保には地域の協力が不可欠である。協力関係を築けるよう、今後も働きかけていかねばいけない。	地域の方々にグループホームのあり方を知っていただき、災害時の協力を仰いでいく。	地域の防災訓練の参加や運営推進会議を通じて協力を働き掛けていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。